

第2号 こまがた元気会だより

秋も深まり、冬がもうすぐそこまで来ている季節になりました！

タイヤ交換や雪囲いなど、冬の準備は大丈夫ですか？

寒くなってきた季節でも、こまがた元気会は熱く元気に活動しております。

話し合いの内容や活動の報告などが載っていますので、ぜひ目を通してみてください♪

10年後の集落は **どうする？** **第三回住民ワークショップ修了** **どうなる？**



10月25日(日)、住民ワークショップの最終回となる第3回目が駒形地区公民館で開催されました。徳島大学の田口太郎先生にお出で頂き、ご指導を賜りました！

前回までに出示された各集落の10年後の課題とその対策について話し合いました。すぐにでも取り組めることを中心に、集落固有の課題について6グループで議論し、次に集落共通の課題について2グループにまとまって話し合いました。「すぐにできること」を決めていく作業はとても苦労しましたが、地区内や身近なところで「集い交流する場づくり」は必要との声が多くあったようです。

田口先生にまとめて頂き、こまがた元気ビジョン(仮称)づくりに反映させていく予定です。

※喜多方市の主催で年度内に講演会を兼ねたワークショップの開催が予定されています。日程が決まれば改めてお知らせします。

高齢者世帯の生活の足は？除雪は？



〜〜第5回生活支援支え合い会議(げんきネットこまがた)が開催〜〜

委員から出された課題の中で、10月31日(土)の第5回会議では高齢者世帯の持つ大きな不安、特に免許返納後の生活の足(交通手段)の問題、除雪の問題などを取り上げました。喜多方市や社会福祉協議会の方からデマンドバス(予約型乗合交通)や除雪券の説明を聞き、さらには集落の共同作業、耕作放棄地と獣害の問題などで情報・意見交換しました。難しい課題ばかりですが、今後も先進地視察や有識者の講話を聞くなどして検討を進めていく予定です。

(今後の予定)

- ・11月12日(木) 会津若松市湊地区「みんなと湊まちづくりネットワーク」の活動に関する視察研修
- ・12月5日(日) 午後1時30分から駒形地区公民館において、さわやか福祉財団の大山重敏氏の講話。一般の参加も可能です。

令和2年11月12日 発行：こまがた元気会

《連絡先》喜多方市塩川町中屋沢字竹の花1372-1 電話/FAX 0241-27-8515

《編集協力》NPO法人かけはし (代表理事 石島 来太) 喜多方市常盤町5004-1

☆活動アレコレ☆

10月のこまがた元気会の「実践検討部会」の活動の様子を紹介します！
楽しい活動ばかりでしたので、こうした活動と一緒に参加したい人は
ぜひご連絡下さい！



二子山、雨の中での登山道整



整備の様子

10月17日(土)に「二子山と雄国沼・秋の魅力観察会」が開催されました。これは、例年県内一円からの参加者募集による二子山(塩川町の最高峰 1,260m)トレッキングとして雄国山麓ゆめクラブが主催して実施していますが、今年はコロナ禍の影響を考慮し、地元関係者を中心として、こまがた元気会も協力して実施したものです。

当日はあいにくの雨となり、自然観察は十分に楽しむことはできませんでしたが、目的としていた登山道整備(木材による階段作り)は予定どおり行うことができました。参加者の皆さんお疲れ様でした。



興味の尽きない、八百比丘尼伝承！



調査の様子

八百比丘尼尊にあやかる美と長寿の里づくり茶話会(部会)も10月28日(水)で第4回目となり、八百比丘尼尊伝承の調査・研究を担当する委員からは、熊野信仰や庚申講、各地の伝説や昔話との関係などを指摘する興味深い資料が提出されてきています。

今後、切立橋近くとされる竜宮城の入口(岩下権現淵)や、そのまた近くの最勝寺(金川寺の前身)の跡地、磐梯町更科地区の字「比丘尼山」などゆかりの地の現地調査を含め学習活動を進めるとともに、調査・研究成果の発表、絵本や紙芝居の作成(PR)なども検討する予定です。

元気会からのお知らせ！

《参加者募集！》

11月20日(金)二本松市東和地区への視察研修を実施！



11月20日(金)に、二本松東和地区への視察研修を実施します！参加希望の方は、事務局までご連絡下さい！

《行程》

午前9時：時駒形地区公民館出発 ⇒ 午前中：道の駅「ふくしま東和」でNPO法人ゆうきの里東和ふるさとづくり協議会の説明 ⇒ 午後：ワイナリーや堆肥センターの見学 ⇒ 午後4時頃：駒形地区公民館到着(予定)

《参加費》 一人2,000円程度(昼食代・交通費等)

《申込〆切》11月18日(水)まで

※東和地区では、道の駅を拠点としながら、新規就農者も迎えて耕作放棄地を再生し、特産品の生産・加工(桑の葉の活用、ワイン醸造会社の設立等)などの活動を展開しています。平成21年総務大臣賞、平成29年農林水産大臣賞などを受賞しています。